

堆肥成分等検査報告書

番号 0621

令和8年1月9日

鹿沼市堆肥化センター 様

一般財団法人畜産環境整備機構
畜産環境技術研究所所長



検査材料受領日 : 令和7年12月8日
検査材料の名称 : かめま完熟堆肥2号

畜 種 : 乳用牛 肉用牛 ブロイラー 豚 採卵鶏

検査結果を下記のとおり報告いたします。なおこの検査報告書は、当研究所に送付されてきた検査材料について検査したものであって、当該検査材料以外の品質等について証明するものではありません。

検査項目	検査結果		検査方法
水分	22.3	%(現物)	「乾燥減量法(110℃)」を用いた****による。
灰分	29.0	%(乾物)	下記*による。
pH	8.5		下記**に準じた方法による。
EC	6.3	mS/cm	同上
窒素全量	1.7%(現物) 2.2	%(乾物)	下記*による。
磷酸全量	2.9%(現物) 3.7	%(乾物)	「ICP発光分光分析法」を用いた****による。
加里全量	4.1%(現物) 5.3	%(乾物)	同上
石灰全量	5.5	%(乾物)	同上
苦土全量	1.6	%(乾物)	同上
炭素率(C/N比)	18.2		「乾式燃焼法」による。炭素は全炭素を測定。
銅全量	60	mg/kg(現物)	下記**による。
亜鉛全量	310	mg/kg(現物)	同上
鉄	2,800	mg/kg(乾物)	「ICP発光分光分析法」を用いた****による。
マンガン	450	mg/kg(乾物)	同上
発芽率	99	%	下記***に準じた方法による。
酸素消費量	2.4	μg/g/min(現物)	「コンポテスター」を用いた****による。
臭気指数相当値	15	(現物)	「におい識別装置」を用いた****による。
放射性セシウム合計	検出限界以下(30 Bq/kg 未満)		NaI(Tl) シンチレーションスペクトロメータ使用による。

コメント:

加里がきわめて高く、磷酸がやや高く、水分がきわめて低い畜ふん混合堆肥です。

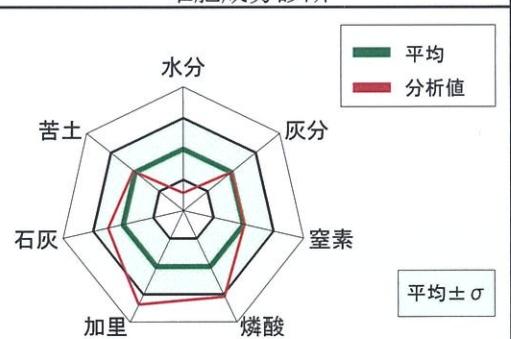
この堆肥に含まれる肥料三要素の全量は、現物1トン当たり、窒素17kg、磷酸29kg、加里41kgです。このうち化学肥料相当分の含量(肥効率)を、窒素10%、磷酸80%、加里90%とすると、化学肥料相当分は、現物1トン当たり窒素2kg、磷酸23kg、加里37kg程度となります。多量施用に注意してください。

銅、亜鉛は基準値以下です。

酸素消費量(易分解性有機物含量の目安)、発芽率の結果は十分に腐熟が進行したことを示しています。

臭気の弱い堆肥です。

堆肥成分診断



(混合率の高い乳用牛ふん堆肥と比較しました)

- * 独立行政法人 農林水産消費安全技術センター「肥料等試験法(2023)」
- ** 財団法人日本土壌協会「堆肥等有機物分析法」(2010年版)
- *** 農林水産技術会議事務局「家畜ふん堆肥の品質評価・利用マニュアル」(2004)
- **** 一般財団法人 畜産環境整備機構 畜産環境技術研究所方式